

令和3年度主要事業一覧表

資料No.2-1

※各事業の掲載順は、「いわていきいきプラン(2021～2023)」(最終案)の構成に合わせた表記としています。

◎:新規 ○:一部新規事業 (単位:千円)

章立て	項目	事業名	事業内容	R3当初 予算額(A)	R2当初 予算額(B)	比較増減 (A)-(B)	備考
第1章 地域包括ケアを推進するための仕組みづくり							
第1 住み慣れた地域における高齢者の暮らしを支援する体制の整備							
①		地域包括ケアシステム基盤確立事業費 【地域包括ケア推進担当】	地域包括ケアシステムの構築に向けて、医療、介護、福祉等のサービスが包括的に提供されるよう、生活支援コーディネーターを対象とした研修やアドバイザー派遣などにより、市町村等への支援を実施するもの。	22,198	22,615	△ 417	
②		老人福祉活動推進費(高齢者総合支援センター運営事業費) 【高齢福祉担当】	高齢者総合支援センターを設置し、高齢者に関する相談に広く対応するとともに、地域包括支援センターの相談・権利擁護、ケアマネジメント業務等への専門的支援を行い、高齢者の総合的な支援及び地域包括ケアを推進するための事業を実施するもの。	55,771	55,608	163	
③		地域支援事業交付金 【高齢福祉担当】	市町村が行う地域支援事業(介護予防・日常生活支援総合事業、包括的支援事業・任意事業)に対する県負担金を支出するもの(負担率 介護予防事業 12.5/100、包括的支援事業 19.25/100)。	990,653	1,014,500	△ 23,847	減額相当部分は、重層的支援体制整備事業において措置している。
④		◎重層的支援体制整備事業費(地域支援事業交付金) 【高齢福祉担当】	高齢者、障がい者、子ども、生活困窮の各分野における相談支援・地域づくり関連事業を一体的に行う市町村に対し、現行の地域支援事業(介護予防・日常生活支援総合事業、包括的支援事業・任意事業)に該当する部分について、県負担金を支出するもの(負担率 介護予防事業 12.5/100、包括的支援事業 19.25/100)。 令和3年度において本事業を実施しない市町村については、従来通り地域支援事業交付金により県負担分を支出する。	18,867	0	18,867	
第2 在宅医療と介護の連携推進							
①		介護職員等医療的ケア研修事業費 【介護福祉担当】	質の高いサービスが提供されるよう、医療的ケアが必要な高齢者等が入所する施設等の職員を対象に研修を実施するもの。	18,213	17,828	385	
第3 認知症施策の推進							
①		認知症対策等総合支援事業費 【高齢福祉担当】	認知症に対する正しい知識と理解の啓発、認知症の人やその家族に対する支援体制構築のため、認知症サポーター等の養成や相談対応を行うほか、介護・医療従事者向け研修の実施、認知症疾患医療センターの運営を中心とした診療・ケア体制の整備、研修派遣への補助を行うもの。	46,414	38,150	8,264	

※各事業の掲載順は、「いわていきいきプラン(2021～2023)」(最終案)の構成に合わせた表記としています。

◎:新規 ○:一部新規事業 (単位:千円)

章立て	項目	事業名	事業内容	R3当初 予算額(A)	R2当初 予算額(B)	比較増減 (A)-(B)	備考
	第4 介護予防及び地域リハビリテーションの推進						
	①	介護予防市町村支援事業費 【高齢福祉担当】	市町村における介護予防事業の円滑な実施を支援するため、岩手県介護予防市町村支援委員会による助言、市町村・地域包括支援センター等の事業従事者への技術的支援、助言のほか、自立支援・重度化防止に向けた市町村等保険者の機能強化等を実施するもの。	7,039	7,791	△ 752	
	②	地域リハビリテーション支援体制整備推進事業費 【高齢福祉担当】	地域リハビリテーションの普及・促進体制を整備するため、岩手県リハビリテーション協議会による推進方策等の検討、県内各地に設置している広域支援センターを中心とした体制を整備するもの。	15,831	15,347	484	
	第2章 介護を支える人材の確保と必要なサービスの基盤づくり						
	第1 介護人材の確保						
	①	介護人材確保事業費 【介護福祉担当】	介護人材確保のため、介護の仕事の魅力を発信するとともに、介護職員初任者研修の受講に要する経費を補助するもの。	9,979	9,945	34	
	②	介護人材確保事業費(介護従事者確保事業費補助) 【介護福祉担当】	介護人材確保のため、市町村等が行う人材確保に係る事業に要する経費を補助するとともに、事業者団体が実施する合同入職式の開催に要する経費を補助するもの。	12,715	14,214	△ 1,499	
	③	介護人材確保事業費(介護ロボット導入支援事業費)(新型コロナ対策)【介護福祉担当】	介護ロボットの導入を支援するため、研修会の開催や事業者と販売者等とのマッチングを行うとともに、介護ロボット導入に要する経費を補助するもの。	172,745	12,670	160,075	
	④	介護人材確保事業費(介護職員処遇改善加算取得促進事業費)【介護福祉担当】	現行加算及び特定加算の新規取得やより上位の加算取得を促進するため、研修会等を開催するもの。	615	670	△ 55	
	⑤	介護人材確保事業費(外国人介護人材受入支援費)【介護福祉担当】	多様な人材の介護分野への参入を促進するため、外国人介護人材に関するセミナーの開催、外国人従事者の指導者向け研修の実施、介護施設等による外国人留学生への奨学金等の支給に対する支援を行うもの。	5,277	5,801	△ 524	
	⑥	介護人材マッチング支援事業費 【介護福祉担当】	介護人材確保のため、支援員を配置し、求職者と事業者のマッチングや介護施設を見学するバスツアー、介護未経験者に対する入門的研修等を実施するもの。	46,958	47,802	△ 844	
	第2 介護基盤の整備・充実とサービスの向上						
	①	老人福祉施設整備費補助 【介護福祉担当】	施設入所者等の福祉の向上を図るため、市町村、社会福祉法人及び医療法人が行う老人福祉施設等の整備に要する経費に対し補助するもの。	499,060	459,372	39,688	
	②	介護施設等整備事業費(地域密着型サービス施設等整備事業費補助) 【介護福祉担当】	地域の介護ニーズに対応するため、市町村が行う地域密着型サービス等の施設整備事業に要する経費に対し補助するもの。	348,364	793,785	△ 445,421	
	③	介護施設等整備事業費(介護施設開設準備経費等事業費補助) 【介護福祉担当】	介護施設の新規開設又は増床に伴う円滑な開設のため、開設前の準備に必要と認められる介護職員等の人件費、備品費等の購入経費に対し補助するもの。	332,105	351,839	△ 19,734	
	④	介護施設等整備事業費(特別養護老人ホーム等ユニット化改修等事業費補助) 【介護福祉担当】	介護療養型医療施設(介護療養病床)等の介護医療院等への転換の際に必要な施設改修等の経費に対し補助するもの。	110,385	96,290	14,095	
	⑤	地域介護・福祉空間整備等施設整備事業費補助 【介護福祉担当】	高齢者施設の防災、減災対策を推進するため、スプリンクラーの整備、非常用自家発電・給水設備の整備、倒壊の危険性のあるブロック塀等の改修等の経費に対し補助するもの。	4,500	9,600	△ 5,100	

※各事業の掲載順は、「いわていきいきプラン(2021～2023)」(最終案)の構成に合わせた表記としています。

◎:新規 ○:一部新規事業 (単位:千円)

章立て	項目	事業名	事業内容	R3当初 予算額(A)	R2当初 予算額(B)	比較増減 (A)-(B)	備考
	⑥	介護施設等応援職員派遣調整事業費(新型コロナ対策) 【介護福祉担当】	介護施設等で新型コロナウイルス感染症が発生した場合に備え、他の施設等から応援職員を派遣する相互応援システムを構築するもの。	1,547	0	1,547	R2は補正予算対応
	⑦	介護施設等整備事業費(介護施設等簡易陰圧装置設置事業費補助)(新型コロナ対策) 【介護福祉担当】	新型コロナウイルス感染症の感染拡大のリスクを低減するため、陰圧装置の設置及び簡易的なダクト工事等に要する経費を補助するもの。	227,500	0	227,500	R2は補正予算対応
	⑧	◎介護施設等整備事業費(介護施設等多居室個室化改修事業費補助)(新型コロナ対策) 【介護福祉担当】	新型コロナウイルスの感染が疑われる者が複数発生した場合に備え、感染が疑われる者同士のスペースを空間的に分離するための個室化に要する経費を補助するもの。	48,900	0	48,900	
	⑨	◎介護施設等整備事業費(介護施設等ゾーニング環境等整備事業費補助)(新型コロナ対策) 【介護福祉担当】	新型コロナウイルス感染症の発生時の対応や感染拡大防止のため、生活空間等の区分けを行うゾーニング環境等の整備に要する経費を補助するもの。	194,000	0	194,000	
	⑩	地域介護・福祉空間整備等施設整備事業費補助(新型コロナ対策) 【介護福祉担当】	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、介護施設等で居室ごとに窓がない場合等にも定期的に換気ができるよう、換気設備の設置に要する経費を補助するもの。	440	0	440	R2は補正予算対応
	⑪	緊急時介護人材確保、職場環境復旧等支援事業費補助(新型コロナ対策) 【介護福祉担当】	介護サービスを継続して提供できるよう、通常の介護サービスの提供時では想定されない、かかり増し経費等に対し補助するもの。	40,806	0	40,806	R2は補正予算対応
	⑫	介護給付費等負担金 【介護福祉担当】	介護保険法第123条に基づき、市町村が行う介護保険事業のうち、介護給付及び予防給付に要する費用総額に対する県負担金(負担率 施設等給付費 17.5/100、居宅等給付費 12.5/100)。	18,829,495	18,824,077	5,418	
	⑬	介護保険制度施行事業費 【介護福祉担当】	介護保険制度の円滑な施行に資するため、介護保険制度の苦情処理に対応する機関への補助や介護給付適正化の実施主体である保険者へのアドバイザー派遣等を実施するもの。	8,220	13,681	△ 5,461	
	⑭	介護認定調査員等研修事業費 【介護福祉担当】	介護保険制度の適正な運営のため、介護支援専門員や認定調査員等を対象とした研修を実施するもの。	19,177	18,676	501	
	⑮	介護保険サービス利用者負担助成事業費補助【介護福祉担当】	低所得者に対する介護保険サービスに係る利用者負担額の軽減制度に基づき、市町村が実施する利用者負担額の軽減制度事業について、軽減に要した費用の一部を補助するもの。	23,822	28,339	△ 4,517	
	⑯	低所得者介護保険料軽減負担金 【介護福祉担当】	介護保険法(平成9年法律第123号)第124条の2に基づき、市町村が行う低所得者の介護保険料の負担軽減に要する費用に対する県負担金。	439,922	429,022	10,900	
	⑰	介護保険財政安定化基金積立金 【介護福祉担当】	第1号被保険者(65歳以上)の保険料徴収率の低下、介護サービス給付費が計画を上回るなどの理由により、介護保険財政に歳入不足が生じた場合に、当該基金から市町村等に貸付等を行い、市町村等の介護保険財政の安定化を図るもの。	121	7,493	△ 7,372	

※各事業の掲載順は、「いわていきいきプラン(2021～2023)」(最終案)の構成に合わせた表記としています。

◎:新規 ○:一部新規事業 (単位:千円)

章立て	項目	事業名	事業内容	R3当初 予算額(A)	R2当初 予算額(B)	比較増減 (A)-(B)	備考
第3 介護給付適正化の推進							
	①	介護保険制度施行事業費 【介護福祉担当】	保険者が主体的に介護給付適正化事業に取り組めるよう研修会等を実施するもの。	8,220	13,681	△ 5,461	
	②	介護認定調査員等研修事業費[再掲] 【介護福祉担当】	介護保険制度の適正な運営のため、介護支援専門員や認定調査員等を対象とした研修を実施するもの。	19,177	18,676	501	
	③	介護保険制度施行事業費[再掲] 【介護福祉担当】	介護保険制度の円滑な施行に資するため、介護保険制度の苦情処理に対応する機関への補助や介護給付適正化の実施主体である保険者へのアドバイザー派遣等を実施するもの。	8,220	13,681	△ 5,461	
第4 多様な住まいの充実・強化							
	①	高齢者及び障がい者にやさしい住まいづくり 推進事業費補助 【介護福祉担当】	要介護高齢者及び重度身体障がい者の在宅での自立した生活を支援するとともに、その介護者の負担の軽減を図るため、市町村が住宅改修に必要な経費に対し助成する場合、その一部を補助するもの。	17,466	22,796	△ 5,330	
	②	軽費老人ホーム事務費補助 【介護福祉担当】	社会福祉法人等が行う軽費老人ホーム利用料(事務費徴収額)の減免に要する経費の一部に対し補助するもの。	473,956	468,599	5,357	
第3章 高齢者が安心して暮らせる環境づくり							
第1 高齢者の生きがいづくりと社会参加活動の推進							
	①	高齢者社会活動推進事業費 【高齢福祉担当】	老人クラブ活動を通じて、高齢者が地域社会の中で相互に交流を深めつつ経験と知識を生かし社会活動に参加することにより、高齢者の生きがいを高め、その生活を健康で豊かなものにするための取組に対し補助するもの。	38,232	39,567	△ 1,335	
	②	高齢者社会貢献活動支援事業費 【高齢福祉担当】	高齢者の生きがいづくりと社会貢献活動の促進を図ることを目的として、岩手県高齢者社会貢献活動サポートセンターを設置し、高齢者団体等への活動支援を行うもの。	4,766	4,538	228	
第2 高齢者の尊厳保持及び権利擁護の推進							
	①	高齢者権利擁護等推進事業費 【高齢福祉担当】	高齢者等が住み慣れた地域で安心して生活し、必要な時に成年後見制度を利用できるよう、市町村が実施する市民後見人養成のための事業に対し補助するもの。	3,396	4,324	△ 928	
第3 被災した高齢者が安心して暮らし続けることができる環境づくりの推進							
	①	介護保険サービス利用者負担特例措置支援事業費補助【介護福祉担当】	被災した要介護高齢者のサービス利用機会の確保を図るため、利用料免除に要する経費を補助するもの。	22,246	28,638	△ 6,392	
第1章～第3章合計				23,097,985	22,867,296	230,689	

※各事業の掲載順は、「いわていきいきプラン(2021～2023)」(最終案)の構成に合わせた表記としています。

◎:新規 ○:一部新規事業 (単位:千円)

章立 て	項目	事業名	事業内容	R3当初 予算額(A)	R2当初 予算額(B)	比較増減 (A)-(B)	備考
(参考)第2 在宅医療と介護の連携推進							
	①	在宅医療推進費 【医療政策室】	在宅(介護施設を含む)療養者が安心して生活することができるよう、地域の実情に合わせた在宅医療介護の提供体制を構築するもの。	15,188	17,052	△ 1,864	
	②	在宅医療体制支援事業費補助 【医療政策室】	在宅医療提供体制を強化するため、岩手県医師会が実施する在宅医療に取り組む医師の支援に向けた仕組みづくりなどの取組に要する経費を補助するもの。	12,317	13,189	△ 872	
	③	在宅医療人材育成基盤整備事業費 【医療政策室】	在宅医療提供体制の構築のため、在宅医療に参入する医療従事者等を養成する研修会や、県民が在宅医療についての理解を深めるための県民公開講座等を実施	11,267	11,483	△ 216	
	④	アドバンスケアプランニング普及啓発事業費 【医療政策室】	患者の意思を尊重した医療・ケアの提供体制を整備するため、患者が家族等や医療・ケアチームと人生最終段階の医療・ケア等について話し合うプロセスである「アドバンスケアプランニング」の普及啓発を実施	3,943	3,943	0	